

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月5日

上場取引所 大

上場会社名 カーディナル株式会社
 コード番号 7855 URL <http://www.cardinal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山田 弘直
 (氏名) 宮家 正行
 配当支払開始予定日

TEL 06-6934-4141
 平成24年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	629	4.0	86	117.0	88	116.9	51	129.7
24年3月期第2四半期	604	△11.7	39	△53.3	40	△53.5	22	△48.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	25.46	—
24年3月期第2四半期	11.09	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2,466		1,921		77.9		944.09	
24年3月期	2,434		1,893		77.8		930.10	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,921百万円 24年3月期 1,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	2.3	133	2.7	137	2.9	70	9.8	34.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。
詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	2,143,000 株	24年3月期	2,143,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	107,179 株	24年3月期	107,179 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	2,035,821 株	24年3月期2Q	2,035,821 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により打撃を受けた経済活動や個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、欧州の財政危機による世界経済への悪影響や長期化する円高など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下において当社は、総力を挙げてお客様のニーズに合った製品作りに注力するとともに、原価管理体制を強化し、販売価格の競争力を高めるよう努めてまいりました。

さらに、印刷関連の販売代理店はもとより、印刷関連以外のITベンダーやシステムインテグラー等カードに係わる新規販売代理店の開拓に営業活動を推進いたしました。また、インターネット（Web）上ではCard Market.jp（サテライトオフィス）により、最新情報やサービスを迅速に解り易く提供し、新製品のダイレクトメールを送付するなどして販売代理店の拡販を推進いたしました。しかしながら、印刷業界におきましては、IT技術の進展による印刷需要の減少や景気減速に伴う広告費の抑制などにより競争が激化し、受注単価の下落が続いており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。ただ、厳しい状況ではありますが、東日本大震災前の水準まで受注が回復してきており、当第2四半期累計期間においては業績も回復傾向にあります。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高が629,431千円と24,497千円（前年同期比4.0%増）の増収となり、営業利益では86,384千円と46,567千円（前年同期比117.0%増）、経常利益では88,146千円と47,504千円（前年同期比116.9%増）、四半期純利益では51,838千円と29,267千円（前年同期比129.7%増）の増益となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第2四半期末の流動資産は、受取手形及び売掛金が85,515千円減少しましたが、現金及び預金が105,716千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて24,804千円増加し1,172,940千円となりました。固定資産は、建物が9,435千円、機械及び装置が13,537千円減少しましたが、投資有価証券が30,360千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて6,669千円増加し1,293,359千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて31,474千円増加し2,466,300千円となりました。

（負債）

当第2四半期末の流動負債は、支払手形及び買掛金が37,386千円減少しましたが、短期借入金が20,000千円、未払法人税等が23,388千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて11,918千円増加し300,298千円となりました。固定負債は、退職給付引当金が6,960千円増加しましたが、長期借入金が15,999千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて8,932千円減少し244,002千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて2,985千円増加し544,300千円となりました。

（純資産）

当第2四半期末の純資産は、その他有価証券評価差額金が9,099千円減少しましたが、利益剰余金が37,587千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて28,488千円増加し1,921,999千円となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,990	708,707
受取手形及び売掛金	430,412	344,897
商品及び製品	137	66
仕掛品	37,820	47,852
原材料及び貯蔵品	68,377	62,325
繰延税金資産	9,509	9,509
その他	3,192	3,030
貸倒引当金	△4,304	△3,448
流動資産合計	1,148,135	1,172,940
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,029,066	1,029,874
減価償却累計額	△674,529	△684,773
建物（純額）	354,536	345,100
機械及び装置	831,092	841,376
減価償却累計額	△633,104	△656,926
機械及び装置（純額）	197,987	184,450
土地	290,196	290,196
その他	170,709	171,509
減価償却累計額	△149,430	△153,403
その他（純額）	21,278	18,105
有形固定資産合計	863,999	837,852
無形固定資産		
その他	4,245	3,295
無形固定資産合計	4,245	3,295
投資その他の資産		
投資有価証券	326,353	356,714
繰延税金資産	52,402	52,402
その他	44,781	50,254
貸倒引当金	△5,092	△7,160
投資その他の資産合計	418,445	452,211
固定資産合計	1,286,690	1,293,359
資産合計	2,434,825	2,466,300

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	185,405	148,018
短期借入金	10,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	29,324	30,661
未払法人税等	17,786	41,175
賞与引当金	15,700	16,700
その他	30,164	33,743
流動負債合計	288,380	300,298
固定負債		
長期借入金	102,551	86,552
再評価に係る繰延税金負債	2,752	2,752
退職給付引当金	72,970	79,930
役員退職慰労引当金	73,548	73,654
資産除去債務	1,113	1,113
固定負債合計	252,935	244,002
負債合計	541,315	544,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金	100,600	100,600
利益剰余金	1,697,324	1,734,912
自己株式	△42,977	△42,977
株主資本合計	2,078,147	2,115,734
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,338	△22,437
土地再評価差額金	△171,297	△171,297
評価・換算差額等合計	△184,636	△193,735
純資産合計	1,893,510	1,921,999
負債純資産合計	2,434,825	2,466,300

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	604,934	629,431
売上原価	411,885	405,377
売上総利益	193,048	224,054
販売費及び一般管理費	153,231	137,669
営業利益	39,817	86,384
営業外収益		
受取利息	1,261	660
受取配当金	508	484
受取賃貸料	1,078	964
複合金融商品評価益	—	734
その他	1,169	532
営業外収益合計	4,019	3,377
営業外費用		
支払利息	1,797	1,534
複合金融商品評価損	1,302	—
その他	94	80
営業外費用合計	3,193	1,615
経常利益	40,642	88,146
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,580
特別利益合計	—	3,580
特別損失		
投資有価証券売却損	—	168
ゴルフ会員権評価損	1,076	—
特別損失合計	1,076	168
税引前四半期純利益	39,566	91,558
法人税等	16,995	39,720
四半期純利益	22,570	51,838

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	39,566	91,558
減価償却費	43,561	38,989
のれん償却額	7,971	—
退職給付引当金の増減額（△は減少）	7,830	6,960
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,281	105
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△324	1,213
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,800	1,000
受取利息及び受取配当金	△1,770	△1,145
支払利息	1,797	1,534
複合金融商品評価損益（△は益）	1,302	△734
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△3,411
ゴルフ会員権評価損	1,076	—
売上債権の増減額（△は増加）	103,687	84,272
たな卸資産の増減額（△は増加）	929	△3,909
仕入債務の増減額（△は減少）	△41,793	△35,577
未払消費税等の増減額（△は減少）	△5,531	4,382
その他	△1,846	△1,139
小計	161,538	184,097
利息及び配当金の受取額	1,634	1,113
利息の支払額	△1,798	△1,524
法人税等の支払額	△44,218	△16,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,155	167,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,243	△13,701
ソフトウェアの取得による支出	△100	—
投資有価証券の取得による支出	△66,890	△131,743
投資有価証券の売却による収入	20,456	96,463
貸付けによる支出	—	△800
貸付金の回収による収入	110	60
保険積立金の積立による支出	△3,705	△3,626
保険積立金の解約による収入	346	645
差入保証金の回収による収入	1,000	308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,026	△52,395
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	20,000
長期借入れによる収入	30,000	—
長期借入金の返済による支出	△23,662	△14,662
配当金の支払額	△14,313	△14,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,975	△8,908
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	53,153	105,716
現金及び現金同等物の期首残高	591,061	602,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	644,214	708,707

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。